

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
ネットワークセキュリティ科 セキュリティ専攻											
セキュリティ応用											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	魚住			実務 経験	有	職種	システムエンジニア				
授業概要											
安全なシステムを構築・開発するための方法や、ネットワークやサーバに潜む脆弱性を見つけるための分析手法などを学習します。											
到達目標											
インターネットで行われている各種攻撃手法（SQLインジェクション、コマンドインジェクション、クロスサイトスクリプティング、HTTPヘッダーインジェクション、認証の脆弱性、許可制御やセッション管理の不備、オープンリダイレクトなど）とその防御技術の具体的な仕組みを理解し、実際に適切な防御ができるようになる。											
授業方法											
さまざまな脆弱性とその事例を紹介し、適切な診断方法や対応の仕方を学習する。また、脆弱性診断の流れ、診断ツールの使い方、報告書の作り方なども学習する。さらに、セキュリティ運用で重要なログの分析・管理手法、ログ分析ツールの活用方法、攻撃などの痕跡を見つける手段などを学習する。ログの適切な管理と分析を行い、システムの安全性を管理できるようになる。											
成績評価方法											
試験と課題、理解度確認の小テストを総合的に評価する。授業参加度、授業態度も評価に含まれる。											
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。また遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。1年次後期科目「情報セキュリティ」や2年次科目の「Webセキュリティ実習」の授業と関連性をもって学習すること。試験は定期試験を実施する。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
脆弱性診断スタートガイド、セキュリティのためのログ分析入門											
回数	授業計画										
第1回	授業ガイダンス										
第2回	脆弱性(1)										
第3回	脆弱性(2)										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
ネットワークセキュリティ科 セキュリティ専攻	
セキュリティ応用	
第4回	脆弱性(3)
第5回	脆弱性(4)
第6回	脆弱性(5)
第7回	脆弱性(6)
第8回	ログ分析(1)
第9回	ログ分析(2)
第10回	ログ分析(3)
第11回	ログ分析(4)
第12回	ログ分析(5)
第13回	ログ分析(6)
第14回	ログ分析(7)
第15回	ログ分析(8)